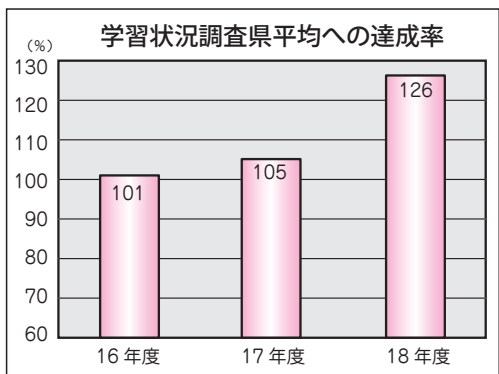


～ 指定から8年～

特認校切田中学校の 着実な成果



切田中学校は、平成12年度から特認校に指定されています。子どもの通う学校は、教育委員会が定めた通学区域により指定されますが、この特認校は、同校の特色ある教育環境の中で子どもを学ばせたい、学びたいと願う保護者および児童に対し、一定の条件のもと、特別にほかの学区からの入学を認めるものです。



※青森県で毎年度実施している学習状況調査の県の平均通過率(小問正答数÷小問総解答数)を100とした切田中学校の到達率

切田中学校では、数学、英語のT

学習状況調査の結果は年々上昇

活動や成果を紹介します。そのような切田中学校の特色ある

19年度現在、切田中学校の生徒数は、1年生17人(うち特認8人)、2年生9人(うち特認4人)、3年生12人(うち特認3人)で全生徒38人です。この40%の15人が特認生となっています。

切田中学校は、十和田市の偉大な先輩方の開拓精神と国際社会で活躍する姿を手本に、「二十一世紀に向けたボランティア精神と郷土愛に満ちた国際人を目指す」ことを大きな目標としています。

そのため、A L T (外国語指導助手) との英語学習や切田地区の史跡めぐりなど郷土理解教育や体験学習に力を入れています。

A L T の活用

A L T のメリッサさん(カナダ国籍)が、週3日(火・水・木)英語担当教師と一緒に授業に参加し、サポートしています。どの学年も週2時間(3時間はA L Tと一緒に授業へ取り組み、さらに昼食時や行事などと一緒に活動することで、楽しみながら多くの時間英語に触れています。

英語検定の取得

中学校卒業までに全員、英検3級取得を目標に取り組んでいます。漢字検定、数学検定の資格取得にも積極的にチャレンジしています。

英会話の応用

各学年の自主学習の時間を利用して、A L Tとの英会話の時間を設けています。A L Tとの英語だけのやりとりで自然に会話がすすみます。さらに文化部は、A C T (英語クラブ等外国人指導助手)のマツクナルティーンさんと週1回の英会話にも取り組んでいます。

国際化に対する教育

A L T と自然な会話

その成果の表れとして青森県学習状況調査の県平均に対する到達率は年々上昇してきています。

T (複数の教員)での授業、週3日のA L T 駐在、放課後の自主学習指導など国際化に対応し、生徒一人ひとりに、きめ細やかな指導を実践しています。